

原単位の改善のための取組に関する状況【2024年度提出分(2023年度実績)】※非特定事業者用

公益財団法人新潟県下水道公社

館柄コード	
法人番号	1110005014801

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	31	水道業
細分類 (申請事業)	3831	下水道処理施設維持管理業
エネルギー管理統括者		

エネルギー総使用量	66,472	GJ	1,715	kL
前年度エネルギー総使用量			1,788	kL
非化石エネルギー総使用量	66,472	GJ	1,689	kL
調整後温室効果ガス排出量				t-CO ₂

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位※注 (2023年度実績)	原単位分母				
	主たる事業の構成割合 %				
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したものを。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)	原単位分母				
	DR実施日数				
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kL/t以下
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		kL/t以下
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		-
ベンチマーク指標の状況		-
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		-
ベンチマーク指標の状況		-

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた原単位削減量等の量】

種別	合計量
	t-CO ₂
-	t-CO ₂
-	t-CO ₂
-	t-CO ₂

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	41.7%				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					44.9%

目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
目安設定業種	-	-			
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

--

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

- ①職員一人一人が日常の事務・業務における環境負荷の低減を目的とする以下の取組を実施している。
- ・事務室の50%程度の照明器具を常時消灯した。
 - ・昼休み時間は不要なパソコン、コピー機、プリンターの電源を切断した。
 - ・蛍光灯ランプの更新の際は、省エネ型の蛍光灯ランプを選択した。
 - ・事務所の冷房温度は28℃、暖房の設定温度を20℃とした。
 - ・廊下、外灯等の共用部分の照明器具を常時消灯として、必要なときに点灯した。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

オンサイトPPAによる太陽光発電設備の設置計画(新潟浄化センター)

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

2. 関連リンク

(注意事項)

- ・赤枠囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。